

# 平成 29 年度 鹿児島県中学校総合体育大会 相撲競技大会要項

- 1 大会名 鹿児島県中学校総合体育大会相撲競技大会（兼全国・九州大会予選）
- 2 期 日 平成 29 年 7 月 26 日（水） 午前 9 時 30 分開会（監督会議 9 時 00 分）
- 3 会 場 『奄美体験交流館』（奄美市）
- 4 参加資格 (1) 県内中学校自由参加とするが、同一校生徒で編成されたチーム及び個人で、当該校の校長が出場を認めた生徒であること。  
(2) 監督は、当該校の学校職員（常勤）とする。  
(3) コーチは、当該校の教職員または正式に認められた外部指導者とする。
- 5 参加制限 (1) 団体戦 1 校 1 チーム、1 チーム 3 名（補欠 2 名）  
※ 2 名でも出場可であるが、その場合は「中堅」をあけて編成する。  
(2) 個人戦 ① 個人ベストの部（兼九州・全国予選） 4 名以内（補欠 1 名）  
② 個人学年対抗の部 各学年 10 名以内  
※ ベストの部に参加した者は、個人学年対抗の部には参加できない。
- 6 競技方法 (1) 団体戦（地区大会等の成績をもとにシードを行う。）  
① 出場チームを出場チーム数に応じて幾つかのパートに分け、各パートで予選リーグを行い、各パート上位 2 チームによる決勝トーナメント及び決勝リーグを行う。  
② リーグ戦において、勝数・得点と同じ場合は、順位抽選または同点決勝を行う。  
(2) 個人戦（地区大会等の成績をもとにシードを行う。）  
① 個人ベストの部は、出場選手を幾つかのパートに分け、各パートで予選リーグを行い、各パートの上位 2 名による決勝トーナメントを行う。  
② 個人学年対抗の部は、トーナメントによる。  
  
※ 団体戦・個人戦とも出場チーム(人)数によって試合形式が変更になることがある。
- 7 競技規則 (1) 平成 29 年度(財)日本相撲連盟競技会規定及び本大会要項を適用する。  
(2) 審判は、(財)日本相撲連盟競技会規定及び審判規定補足による。  
① 審判規定第 10 条「禁手」を用いないこと。  
② 審判規定補足第 1 条「禁じ技」…… 反り技、河津掛け、さば折り、極め出し、極め倒し  
③ 審判規定補足第 5 条「危険な組手」…… 脇に入った相手の首を極める  
後頭部を相手の腹部につける  
鴨の入首  
(3) 選手は、土俵に上がり、『ちりちょうず』の礼を行う。立会いは、選手双方が同時に両手を土俵に付き静止した後、主審の「ハッキョイ」の掛け声により立ち会う。
- 8 表 彰 (1) 団 体 優勝旗（1 位）・賞状（1 位～3 位）  
(2) 個 人 賞状（4 位まで） ※ 3・4 位決定戦を行う。
- 9 組 合 せ 績 6 月 29 日（木）「県民交流センター」にて行う。団体、個人ともに地区大会等の成に応じてシードを行う。
- 10 申込方法 (1) 期 限 平成 29 年 6 月 26 日(月)  
(2) 規 定 申込書に記入・押印の上、直接下記宛先へ申し込む。  
(3) 宛 先 〒 895-0064 薩摩川内市花木町 17-60 川内北中学校  
岡村昌宣 宛（Tel 0996-23-4164）  
(4) 参加申込料 1 人当たり 500 円（補欠を含む）を大会当日、受付で納入する。  
(5) その他 申込書の備考欄に、昨年度の県大会成績、本年度地区大会成績（可能ならば）を記入することまた、個人戦は強い順に記入すること。
- 11 その他 (1) 選手は、県名・校名入りゼッケンをつける。  
(2) 昨年度優勝校は、優勝旗を持参する。  
(3) 九州大会への出場資格は、団体上位 2 校・個人ベストの部上位 4 名が得る。  
8 月 10 日(木) 沖縄県名護市（名護市営相撲場）  
(4) 全国大会への出場資格は、団体優勝校・個人ベストの部上位 3 名が得る。  
8 月 19 日(土)・20 日(日) 大分県宇佐市（宇佐市総合運動場相撲場）  
(5) 大会運営上、生徒引率及び監督の学校職員に審判及び大会運営をお願いすることがある。